

三次市立三次中学校 生徒指導だより

第 1 号

A A B C ~ともに~

令和8年4月15日(水)

年に引き続き・・・【AABC+ともに】

みなさん、新しい1年が始まりました。4月9日には新入生44名が入学しました。そして君田中の生徒も加わり、今年度三次中学校は全校生徒141名でスタートします。今年度の生徒指導だよりのメインタイトルも、昨年に引き続き「AABC」にしました。「AABC」とは、

「A = 当たり前のことを」「A = 当たり前以上に」
「B = ばかにせず」「C = ちゃんとやり続ける」

ことを示しています。この言葉は、三次中の先輩たちが代々大切にしてきた心構えです。「当たり前のこと」と聞いて簡単なように感じますが、それらをやりきることは中々できないものです。日々の生活の中でやって当然のことを、最初はきちんとやるけれど次第に慣れてしまい、つついいてい加減になってしまいます。当たり前のことだからこそ大切に、きちんとやりきる・やり続けることで、自分自身を磨き、それが大きな成長へとつながります。凡事徹底という言葉もありますが、当たり前のことを徹底的にやりきっていきましょう。

そして、今年は「ともに」という言葉を付け加えました。この言葉には「友」と「共」の意味を込めています。みなさんが1日の大半を過ごす三次中学校には、多くの「友」がいます。多感な時期のみなさんにとっては、自分と気が合わなかったり、中には喧嘩をしてそのままで気まずい人がいたりするかもしれません。しかし、そんな相手とでも折り合いをつけてコミュニケーションを図っていくことが社会に出て必要になっていきます。また今年度は新しい三次中学校を作っていく挑戦の年でもあります。多くの「友」と「共に」様々な思いを抱えながらも一緒に伸びていく、そんな願いを込めて、「~ともに~」を付け加えました。

「AABC」を友と共にやりきり、そしてみんなで伸びていく、そんな1年にしましょう。まずはこの4月のスタートを三次中学校の一員として誇りをもち、充実したものにしていきましょう。

【みなさんに意識・徹底してほしいこと】

新年度がスタートした中で、全員が「AABC ～ともに～」を意識し、学校生活がより安心・安全かつ充実した生活になるように、また、みなさんの自主性がより成長できるように、みなさんに意識・徹底してほしいことを確認します。

① 安心・安全な学校生活を送ろう

1日の大半を過ごす学校が、みなさんにとって安心・安全なものではありません。危険な行動をしないことはもちろんですが、自分の言葉や行動を相手がどう思うか考えながら過ごしましょう。いじめは絶対に許されません。

② 気持ちのいい挨拶をしよう

多くの友と一緒に過ごす学校生活です。来校者の方にはもちろん、仲間との挨拶も大切にしましょう。「レベル5のあいさつ」（立ち止まり・自分から・笑顔で・相手の目を見て・礼をする）を心がけるようにしましょう。言葉遣いにも気を付けて生活すると、お互いに気持ちよく過ごせますね。

③ 時間を大切にしよう

今年度も5分休憩のしほ程です。みなさんは昨年度もしっかり意識して行動できていました。引き続き、今年度も時間を意識した行動を行いましょ。体調不良やトイレ等で授業に遅れる場合は、授業担任の先生に伝えるまたは友達に伝えてもらう等確実に連絡できるようにしましょ。

④ 整理整頓を心がけよう

昨年度1年間を振り返ると、机やロッカーの整理ができず、授業道具の準備ができていなかったり、更衣室で誰のものかわからない靴下があったり、また他の人のものと間違えたりすることがよくありました。自己管理をしっかりと、整理整頓を心がけましょ。

⑤ 授業を大切にしよう

学校生活は授業が大半を占めます。前向きに授業に取り組み、1時間・1時間を大切にしましょ。自分自身の力を高めるために得意な教科だけでなく、苦手な教科にも意欲的に取り組むことが大切です。また、家庭学習を充実させることも必要です。試験前には計画的に学習する習慣を身につけるようにしましょ。

毎日の体調管理にも気をつけ、できるだけ休むことなく授業に参加し、力を付けていしましょ。

みんなで意識し、声を掛け合い行動していしましょ。そして自分自身を高め、周りの仲間とともにさらに成長していくために、1年間、一緒に頑張りましょ。